

ゴールデンウィーク中の 麻薬持続注射患者への取り組み

株式会社北見薬剤師会
ミント調剤薬局
矢作 徹

近年、患者の苦痛を取り除く方法として
PCA(Patient controlled analgesia：自己調節鎮痛法)ポンプを
使用した医療用麻薬の持続投与の普及が進んでいる。

メリット

- ・疼痛時や必要時に患者自身または介護者が即座に投与できる
- ・経口投与よりも迅速な疼痛管理ができる
- ・嚥下能力が低下している患者に対しても使用できる など。

終末期がん患者の疼痛管理に対してとても有用であり、QOLの
向上に大きく関与している。

薬局紹介



薬剤師：13人 事務員：15人
処方箋枚数：約330枚/日

クリーンルーム紹介



期間別集計

	クリーン ルーム 使用件数	患者数
R4.10/1～ R5.3/31	76件	33人
(月平均)	(12.6件/月)	(5.5人/月)
R5.4月	44件	16人
R5.5月	27件	9人

クリーンルーム使用件数：147件
患者総数：58人 (R4.10/1～R5.5/31)

PCAポンプ紹介



ポンプの種類	シリンジポンプ型	機械式PCAポンプ
投与量の調節性	0.05mL/h～ 0.05mL 刻み	0.1mL/h～ 0.1mL 刻み
容量	10mLシリンジ使用	50~250mL

薬局の取り組み

一覧表の作成

訪看	電話番号	患者氏名	使用薬剤	使用量	使用機材	流量(mL/h)	処方/交換予定日	備考
A	〇〇-〇〇	①	オキファスト注	20A	CADD	0.5		
A	〇〇-〇〇	②	モルヒネ塩酸塩	10A	CADD	0.5		
A	〇〇-〇〇	③	ナルベイン注	10A	CADD	0.1		
B	■ ■ - ■ ■	④	オキファスト注 (50mg/A, 10mg/A)	各2A	シリンジ	0.05		
B	■ ■ - ■ ■	⑤	オキファスト注 (50mg/A, 10mg/A)	各2A	シリンジ	0.05		
B	■ ■ - ■ ■	⑥	オキファスト注	2A	シリンジ	0.05		
C	△ △ - △ △	⑦	オキファスト注 (50mg/A, 10mg/A)	各2A	シリンジ	0.05		
C	△ △ - △ △	⑧	ナルベイン注 生理食塩液	3A	シリンジ	0.05		
D	● ● - ● ●	⑨	オキファスト注 (50mg/A, 10mg/A)	各2A	シリンジ	0.05		
E	◇ ◇ - ◇ ◇	⑩	オキファスト注	10A	CADD	0.2		
F	▼ ▼ - ▼ ▼	⑪	ナルベイン注 生理食塩液	3A	シリンジ	0.05		

2023年カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29 昭和の日
4/30	5/1 休日体制	5/2 通常営業日	5/3 憲法記念日	5/4 みどりの日	5/5 こどもの日	5/6
5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13

4/19時点で11名の麻薬持続注射施用患者

一覧表の運用

訪看	電話番号	患者氏名	使用薬剤	使用量	使用機材	流量	処方/交換予定日			備考
							処方	交換	予定日	
A	〇〇-〇〇	①	オキファスト注	20A	CADD	0.5 (mL/h)	処方	4/25	4/28	4/29 死去
							交換	4/26	5/2	
B	■ ■ - ■ ■	⑤	オキファスト注 (50mg/A, 10mg/A)	各2A	シリンジ	0.05 (mL/h)	処方	4/21	4/27	4/27 死去
							交換	4/24	4/27	
C	△ △ - △ △	⑧	ナルベイン注 生理食塩液	3A	シリンジ	0.05 (mL/h)	処方	4/21	4/28	5/2
							交換	4/23 or 4/24	5/2	

結果

ゴールデンウィーク中には麻薬持続注射を余裕を持たせた状態で渡す事ができ、麻薬残量が無くなるケースはなかった。

・対応例

5/2(火) ナルベイン注(20mg/2mL) 3A(6mL)
流量：0.1mL/h の処方

⇒訪問看護師へ処方量と交換予定日について確認。

当日午後に交換予定でありゴールデンウィーク中に無くなるように疑義照会をしてナルベイン注は3A(6mL)から6A(12mL)へ変更となる。

ご清聴ありがとうございました。



考察

- ・一覧表を作成したことで、個別の具体的な情報を把握でき訪問看護師や病院に積極的な提案ができた。
- ・休日呼び出しでの麻薬持続注射の無菌調製は一人での作業となりリスクが高い。